

# シロメバル (地方名：メバル、クロメバル)



シロメバルの成長(年齢起算日は1月1日)

年齢	オス		メス	
	全長(cm)	体重(g)	全長(cm)	体重(g)
1	11.0	28.3	12.6	34.8
2	16.5	79.1	16.4	78.1
3	19.0	137.7	19.5	132.5
4	22.1	192.4	22.1	191.8
5	23.7	238.2	24.1	251.3
6	24.8	274.2	25.7	307.7
7	25.6	301.3	27.1	359.4
8	26.1	321.3	28.2	405.2

福島水試研報13号

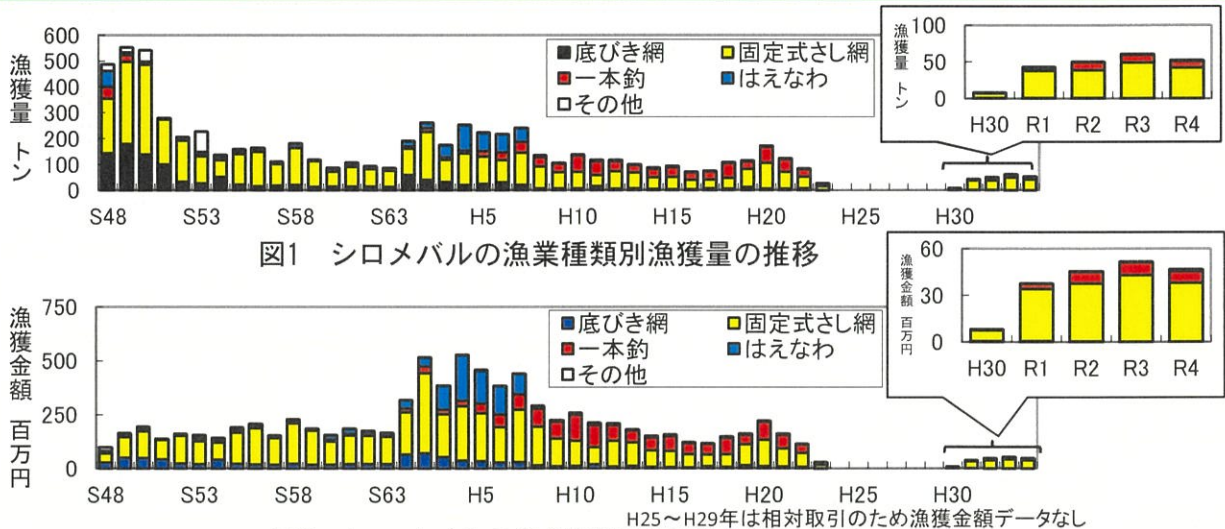
## 生態

- 分布・移動：北海道南部から九州沿岸および朝鮮半島南部に分布します。漁場が夏季には浅所に形成され、冬季には浅所と沖合にも形成されるため、季節的な深淺移動を行う可能性があります。
- 成熟・産卵：オスは2歳で、メスは3歳で全て成熟します。卵ではなく仔魚を12～2月に産みます。仔魚は2か月ほど浮遊生活をした後、沿岸の藻場などに着底します。
- 食性：アミ、エビ、カニなどの甲殻類が多いですが、魚なども食べます。

## 漁獲の動向

平成22年の漁獲量は83トン、漁獲金額は1.1億円でした。平成元年以降の漁獲量は70～261トン、漁獲金額は1～5億円で推移しました。さし網と釣りによる漁獲量が多く、両漁法で水揚げ全体の9割を占めていました。また、2～3歳魚が漁獲の主体となっていました。

震災以降、操業自粛と国による出荷制限のため、水揚げはありませんでしたが、平成30年6月から試験操業が開始されました。漁獲量は7.5トン～60トン、漁獲金額は8百万円～52百万円でした。令和4年の漁獲量、漁獲金額は前年を下回りました。



## 資源の状態

○松川浦における稚魚調査結果から、平成29年に良好な発生がありました。その後の加入は低水準と考えられました。

資源の水準：不明  
資源の動向：不明

## 現在実施されている管理策

特にありません。

## 今後考えられる管理策

さし網の目合拡大や保護区の設定により、漁獲開始年齢を引き上げることが有効だと考えられます。